



## 2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月11日

上場会社名 **株式会社ポプラ** 上場取引所 東  
コード番号 7601 URL <http://www.poplar-cvs.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 礼信  
問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員社長室長 (氏名) 大竹 修 TEL (082) 837-3510  
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	3,036	△ 6.7	106	27.8	107	110.2	84	△ 44.7
2024年2月期第1四半期	3,254	△ 5.8	83	—	50	—	152	—

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 99百万円 (△ 33.1%) 2024年2月期第1四半期 149百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年2月期第1四半期	6	16	5	13
2024年2月期第1四半期	12	90	12	86

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	4,060	548	13.5
2024年2月期	3,809	477	12.5

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 548百万円 2024年2月期 477百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0 00	—	0 00	0 00
2025年2月期	—				
2025年2月期(予想)		0 00	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	6,220	△ 2.7	190	△ 17.7	183	△ 5.9	109	△ 64.4	7	32
通期	11,984	△ 3.1	343	△ 15.0	324	△ 9.8	234	△ 49.2	16	04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期1Q	11,787,822 株	2024年2月期	11,787,822 株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	914 株	2024年2月期	873 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年2月期1Q	11,786,933 株	2024年2月期1Q	11,787,026 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	—	—	2,066 30	2,066 30
2025年2月期	—				
2025年2月期(予想)		—	—	3,250 00	3,250 00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(収益認識関係) .....	9
(重要な後発事象) .....	9
(その他) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費の回復やインバウンド需要の増加を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、原料やエネルギー価格の上昇、円安に伴う物価上昇による実質賃金の減少が続いていることに加え、ウクライナや中東など不安定な世界情勢の影響から、先行き不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは前連結会計年度に引き続き、無人店舗の展開や冷凍惣菜・弁当の製造販売事業の拡大、フランチャイズ化推進によるリスク軽減、自社製造製品の販路拡大など、安定した黒字経営体制の確立と財務基盤の増強に取り組んでまいりました。

#### <売上と利益の状況>

店舗売上については、人流の活発化やインバウンド需要の増加に伴い好調に推移、既存店ベースの売上前年比は103.3%となりました。

自社工場売上に つきましても、外部小売事業者への弁当販売の増加や冷凍事業の売上も伸長するなど、引き続き好調に推移いたしました。

利益面に関しては、物流費や人件費の上昇、原材料の高騰はあったものの、売上伸長に伴う利益の増加やフランチャイズ化推進による費用の減少がこれを上回り、営業利益は106百万円（前年同期比27.8%増）、経常利益は107百万円（同：110.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は84百万円（同：44.7%減、前期は土地売却に伴う特別利益134百万円を計上）となりました。

セグメントごとの活動状況は以下のとおりであります。

#### <スマートストア事業>

「ポプラ」「生活彩家」ブランドで施設内に展開する事業（スマートストア事業）の既存店ベースの売上前年比は102.9%で、27ヶ月連続で前年を上回るなど、前期に引き続き好調に推移いたしました。

当期は重点取組課題の1つとして、お店で炊きたてのご飯を盛り付ける「ポップ弁」について、今まで以上の美味しさとコストパフォーマンスを追求すべく徹底的な見直しによる商品力強化に着手し、売上ナンバーワンのチキン南蛮弁当についてもタルタルソースの量を1.5倍にするなど全面リニューアルを行い、販売数量は大きく増加いたしました。

販促面では、ポイント100%還元キャンペーンや、特定の商品を購入すれば、必ず話題の新商品がもらえる販売促進策「ONE BUY ONE」企画を実施し、集客とお客様の来店頻度の向上に取り組ましました。

また、昨年度に本稼働いたしました冷凍事業につきましても、生産効率の引き上げのため包装機械の導入を行い、生産数量も大きく伸長しており順調に業績を拡大しております。

出店に関しては、従来の施設内店舗を4店舗出店、事業所内等の一角に1坪から5坪程度の小型無人コンビニを設置する「スマートセルフ」店舗を2店舗出店した結果、期末店舗数は277店舗（前年同期末：270店舗）となりました。

これら活動の結果、スマートストア事業の営業総収入は1,277百万円（前年同期比3.2%減）、営業損失は12百万円（前年同期実績：営業利益10百万円）となりました。

#### <ローソン・ポプラ事業>

順調に業績を伸ばし4年目に突入したローソン・ポプラ事業については、お客様にとってマチのどの店舗よりも「お買い物を楽しめる売場」を創り続けることを重点目標とし、商品の充実と接客の向上、清掃の徹底に取り組んでまいりました。

この結果、売上は昨年に引き続き好調を維持しており、既存店ベースの売上前年比は103.5%となりました。

また、ローソン・ポプラ店舗の特徴である「ポップ弁」については、ポプラの弁当開発スタッフとの連携を密に行い、課題の解決と拡販に取り組み、ポプラグループ全体の収益向上と認知度向上に貢献いたしました。

出店に関しては中国地域で3店舗を実施、直営店舗のフランチャイズ化に関しても3店舗を実施した結果、期末店舗数は117店舗（FC店94店舗、直営店23店舗）となりました。

これらの結果、ローソン・ポプラ事業の営業総収入は1,562百万円（前年同期比9.4%減）、営業利益は213百万円（前年同期比29.5%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （流動資産）

前連結会計年度末に比較し当第1四半期連結会計期間末の流動資産は199百万円増加し1,896百万円（前連結会計年度末比11.8%増）となりました。これは、主に現金及び預金が63百万円増加したことによるものであります。

（固定資産）

前連結会計年度末に比較し当第1四半期連結会計期間末の固定資産は50百万円増加し2,163百万円（前連結会計年度末比2.4%増）となりました。これは、主に有形固定資産が43百万円増加したことによるものであります。

（流動負債）

前連結会計年度末に比較し当第1四半期連結会計期間末の流動負債は279百万円増加し1,878百万円（前連結会計年度末比17.5%増）となりました。これは、主に仕入債務が86百万円、短期借入金が100百万円増加したことによるものであります。

（固定負債）

前連結会計年度末に比較し当第1四半期連結会計期間末の固定負債は100百万円減少し1,633百万円（前連結会計年度末比5.8%減）となりました。これは、主に長期借入金が51百万円減少、リース債務が43百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

前連結会計年度末に比較し当第1四半期連結会計期間末の純資産は71百万円増加し548百万円（前連結会計年度末比14.9%増）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益が84百万円であったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、2024年4月12日に公表いたしました内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	752,371	815,855
売掛金	77,740	75,144
商品及び製品	243,927	264,655
原材料及び貯蔵品	15,810	20,414
その他	655,254	769,161
貸倒引当金	△48,264	△48,748
流動資産合計	1,696,838	1,896,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	103,884	116,356
土地	1,249,635	1,249,635
その他(純額)	180,671	211,988
有形固定資産合計	1,534,191	1,577,979
無形固定資産	8,886	8,585
投資その他の資産		
投資有価証券	145,295	173,365
敷金及び保証金	334,446	327,064
その他	104,549	90,825
貸倒引当金	△14,567	△14,187
投資その他の資産合計	569,724	577,067
固定資産合計	2,112,802	2,163,632
資産合計	3,809,640	4,060,115

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	271,337	311,749
加盟店買掛金	239,514	285,518
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	206,304	206,304
預り金	106,068	125,732
未払金	325,580	343,154
未払法人税等	85	28
賞与引当金	17,506	2,429
その他	432,242	503,435
流動負債合計	1,598,639	1,878,352
固定負債		
長期借入金	195,000	143,424
リース債務	339,297	295,792
退職給付に係る負債	405,472	406,357
資産除去債務	218,122	216,137
長期預り金	570,002	566,442
その他	6,032	5,490
固定負債合計	1,733,926	1,633,644
負債合計	3,332,565	3,511,996
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
利益剰余金	414,040	469,220
自己株式	△397	△406
株主資本合計	443,643	498,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,239	47,882
退職給付に係る調整累計額	4,191	1,421
その他の包括利益累計額合計	33,430	49,304
純資産合計	477,074	548,118
負債純資産合計	3,809,640	4,060,115

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
営業総収入		
売上高	2,482,976	2,180,781
営業収入	771,845	855,330
営業総収入合計	3,254,822	3,036,112
売上原価	1,896,956	1,672,688
営業総利益	1,357,865	1,363,424
販売費及び一般管理費	1,274,488	1,256,896
営業利益	83,377	106,528
営業外収益		
受取利息	138	147
受取手数料	130	152
開発負担金収入	8,856	1,699
違約金収入	—	3,164
貸倒引当金戻入額	317	442
その他	3,366	1,956
営業外収益合計	12,809	7,563
営業外費用		
支払利息	7,560	5,522
コミットメントフィー	1,881	1,251
株式交付費	35,377	—
その他	402	182
営業外費用合計	45,222	6,956
経常利益	50,964	107,135
特別利益		
固定資産売却益	134,731	768
特別利益合計	134,731	768
特別損失		
固定資産除却損	0	0
店舗閉鎖損失	12,914	—
その他	3,030	—
特別損失合計	15,944	0
税金等調整前四半期純利益	169,751	107,904
法人税、住民税及び事業税	12,676	19,569
法人税等調整額	4,895	4,226
法人税等合計	17,572	23,796
四半期純利益	152,179	84,108
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,179	84,108

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年3月1日 至 2023年5月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）
四半期純利益	152,179	84,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,327	18,643
退職給付に係る調整額	△3,960	△2,770
その他の包括利益合計	△2,632	15,873
四半期包括利益	149,546	99,981
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	149,546	99,981
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2023年3月1日 至2023年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業総収入及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	スマート ストア事業	ローソン・ ポプラ事業	計				
営業総収入							
加盟店からの収入	693,404	414,710	1,108,114	—	1,108,114	—	1,108,114
直営店舗の売上	207,572	1,285,115	1,492,688	208,202	1,700,890	—	1,700,890
その他の収入	390,662	24,162	414,825	1,831	416,657	—	416,657
顧客との契約から 生じる収益	1,291,639	1,723,988	3,015,628	210,034	3,225,662	—	3,225,662
その他の収益 (注) 4	29,159	—	29,159	—	29,159	—	29,159
外部顧客への営業 総収入	1,320,798	1,723,988	3,044,787	210,034	3,254,822	—	3,254,822
セグメント間の内部 営業総収入又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,320,798	1,723,988	3,044,787	210,034	3,254,822	—	3,254,822
セグメント利益	10,572	164,901	175,473	7,183	182,656	△99,279	83,377

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店事業、ドラッグストア及び外食事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、配分されていない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日 企業会計基準委員会)に基づく賃貸収入等であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自2024年3月1日 至2024年5月31日）

1. 報告セグメントごとの営業総収入及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	スマート ストア事業	ローソン・ ポプラ事業	計				
営業総収入							
加盟店からの収入	683,534	501,308	1,184,843	—	1,184,843	—	1,184,843
直営店舗の売上	172,026	1,042,137	1,214,164	194,259	1,408,424	—	1,408,424
その他の収入	398,134	18,378	416,513	1,692	418,205	—	418,205
顧客との契約から 生じる収益	1,253,695	1,561,825	2,815,521	195,952	3,011,473	—	3,011,473
その他の収益 (注) 4	24,279	360	24,639	—	24,639	—	24,639
外部顧客への営業 総収入	1,277,974	1,562,185	2,840,160	195,952	3,036,112	—	3,036,112
セグメント間の内 部営業総収入又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,277,974	1,562,185	2,840,160	195,952	3,036,112	—	3,036,112
セグメント利益又は 損失 (△)	△12,446	213,554	201,107	△9,017	192,090	△85,562	106,528

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店事業、ドラッグストア及び外食事業であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、配分されていない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日 企業会計基準委員会)に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社は、2024年6月3日に保有する投資有価証券の一部を売却いたしました。これにより、2025年2月期第2四半期連結会計期間において投資有価証券売却益(特別利益)を計上する予定であります。

1. 投資有価証券売却の理由

政策保有株式の縮減及び保有資産の有効活用のため。

2. 投資有価証券売却の内容

(1) 売却株式 当社保有の上場株式1銘柄

(2) 売却益 61,293千円

(その他)

該当事項はありません。